

新たな発足【「コーラス・ビリーヴ】

生まれ変わつて、新たに発足した『コーラス・ビリーヴ』です。前身の「東桂小PTAコーラス」は、二十一年の長い歴史を持ち、合唱祭の度に郡内唯一のPTAコーラスの存在価値と混声合唱への高い評価をいただき、それを支えに活動してきました。特に今年のお母さんコーラス大会では、今までにない程のすばらしい講評を各先生からいただきました。一同大感激でした。毎年PTA総会での発表など、学校とのつながりのあるとても意義深い活動でしたが、残念ながら会場などの事情により三月末日で急遽PTAコーラスとしての存続が不可能になりました。思い悩んだ末、やはり「歌うことが大好き」な仲間です。「歌い続けたい」その思いを確認し合い、六月より新たにOBや文大生の参加も増え、「コーラス・ビリーヴ」として再出発しました。数少ない混声合唱を、気負わず楽しく続けて行きたいと思っています。



「コーラス・ビリーヴ」の皆さん

六年前よりご指導していただいている天野行先生は、奇しくも東桂小PTAコーラスの創立者であり、

きめ細かに、また情熱を持つて接してくださいと

ます。選曲も私たちの歌唱力に合わせてくださり、

背伸びせず、いつしか自分のものとして歌えるよう

に配慮していただいています。またピアノ伴奏者の

渡辺尚江先生の伴奏力は素晴らしい「東桂小PTA

コーラスはピアノで支えられている」との外部から

の声も聞かれ、私たちも「充分納得」です。今後もお

二人とも、ご指導、伴奏をお引き受けください、心

強い思いで活動を続けています。

「コーラス・ビリーヴ」の名称の由来は、再出発の今最初に取り組んだ曲「ビリー

ヴ」からいただきました。

人と人が信じ合い、響き合つて生き生きとした人生を過ごすことができたらとてもすばらしいことだと思います。東桂地区に限らず広く会員を募集しております。どうぞ歌の好きな方、お気軽にご参加くださいます。心よりお待ちしています。

練習場所 東桂地域コミュニティーセンター

問合先 清水絹代 ☎ (43) 4966

“花”を通して心と心の触れ合いを!
【サークル花グループ】



四季折々に野原に咲く花、庭の草花をバケツ一杯にいれて、今日もまた、老健の施設に向かいます。老健には、人生の大先輩の皆さん、病後のリハビリに毎日取り組んでおられます。明るいリビング、広いお部屋にテーブルを並べスタッフの皆さんと一緒に花器作りから始まります。花器は、ジュースの空き缶、牛乳パックの再製品などばかり、少しでも指先を使って脳の働きを促す作業です。

包装紙を貼り、時には星型を飾り、千代紙を貼り、その中に持参し

た花を入れて楽しむだけの簡単な作業です。



心のふれあいを大切にするサークル花グループ

花がテーブルに並べられたころから、皆さんのお口がほころび、いろいろと話が弾みます。花の名前や、生えていた場所までも改めて教えていただけます。

人生経験豊かな皆さんのお口から出る言葉は、いつも的確で、私たちが訪問の度に教えられる人生の深い味わいがあります。

花を通して、お互いの会話が進み、お休みの状態や家族のことなど、笑顔で聞かせてくださり、とても楽しい時間を過ごすことができます。も

の言わぬ花が、人の心と心を触れ合わせてくれる大切な役割を果たしていることに、改めて思い知らされると同時に花を通して、誰もが優しい心を持ち、顔まで和やかになります。

私たちのグループは、少人数ですがこれからも花を通して少しでも社会を、人と人との明るく結びつけ、勇気を与える自分とともに学ぶ、この奉仕作業を続けていきたいと願っています。私たちの心をご理解いただける方のご参加を心からお待ちしております。

問合先 内野房枝 ☎ (43) 4635